

RUGBY MATSURI PROJECT ブランドガイドライン

1. RUGBY MATSURI PROJECTの概要
2. RUGBY MATSURI PROJECTを行う期間
3. RUGBY MATSURI PROJECTのイベント内容
4. ラグビーワールドカップ2019の商標保護
5. RUGBY MATSURI PROJECT認定イベントの実施にあたって
6. RUGBY MATSURI PROJECTロゴマークとは
7. ロゴマークの使用について
8. プログラムタイトルの使用について
9. ロゴマークの最小サイズ
10. ロゴマークの加工について
11. ウェブサイトでロゴマークを使用する場合
12. SNSでのルール
13. 印刷物について
14. パンフレットとプログラムについて
15. 会場装飾について
16. スポンサーがいるイベントについて

1、RUGBY MATSURI PROJECTの概要

RUGBY MATSURI PROJECT（以下、「ラグビーまつり」という。）とは、公益財団法人日本ラグビーフットボール協会（以下、「日本協会」という。）とラグビーワールドカップ2019組織委員会（以下、「組織委員会」という。）が主催する日本文化とラグビーを盛り上げるための絶好の機会を提供するプログラムです。

JRFUとJR2019は、ラグビーワールドカップ2019日本大会（以下、「RWC2019」という。）を迎えるにあたって、ラグビーイベントに参加する方々、ラグビーイベントを盛り上げてくださる方々を応援したいと考えています。私たちは、世界中からお客様を迎え、ラグビーというスポーツや日本文化に多くの人々が触れていただくこと楽しみにしています。このプログラムは、人々や様々な団体がコミュニティとつながり、世界中からのお客様やラグビーファンの皆様を楽しませる一助になると考えております。

芸術や文化に関わるものから、小規模なラグビーの大会まで、様々な種類のイベントがラグビーまつりの一部として行われます。我々は、皆様と協力しながら、ラグビーまつりおよび皆様のイベントを盛り上げていくことを楽しみにしています。

我々は、皆様が、別に定めた利用規約と、当ブランドガイドラインをご理解いただいたうえで、積極的にイベントや活動の申請を行っていただくことを祈念しております。

2、RUGBY MATSURI PROJECTを行う期間

申請期間：2019年4月25日（木）～ 2019年11月3日（日）

承認イベント・活動実施期間：2019年6月1日（土）～ 2019年11月30日（土）

3、RUGBY MATSURI PROJECTのイベント内容

下記の①もしくは②に該当するイベント・活動がラグビーまつり認定イベントとして認定されます。

①ラグビーに関わる・ラグビーの発展につながるイベント・活動

例) ラグビールール解説イベント、未経験者向けラグビー体験会

②地域活性化のためのイベント・活動

例) 外国人旅行者向け英会話イベント、国際交流イベント、芸術文化活動

【注意事項】

- ▶ 日本協会・組織委員会が、申請されたイベントの内容、主旨等を踏まえ、RWC2019の盛り上がりには寄与すると認めたものをラグビーまつり認定イベントとして承認します。
- ▶ マーケティング・プロモーション・ブランディング要素のあるイベントは承認されない可能性があります。
- ▶ RWC 2019の試合開催日に試合会場のあらゆる出入口から半径500m以内の場所で、認定イベントを開催することはできません。また、RWC2019の試合開催日に、試合会場周辺の徒歩圏内にある主要な駅から試合会場に向かうルート上で認定イベントを行うことはできません。また、RWC 2019ファンゾーンが運営されている日に、同じ場所で認定イベントを行うことはできません。
- ▶ ラグビーまつり認定イベントの一環としてRWC2019のパブリックビューイングを行うことはできません。

4、ラグビーワールドカップ2019の商標保護

イベント・活動がラグビーまつりに認定され、ラグビーまつりロゴマークを使用することを許可されても、RWC2019の知的財産（ロゴ、画像、トーナメントへの参照を含む）を使用することはできません。また、ラグビーまつり認定イベントやスポンサーをRWC2019と関連付けることはできません。使用できないRWC2019の商標には、公式のRWC 2019 マッチボールデザイン、Webb Ellis Cup、RWC 2019 Trophy Tourに関連するすべてのロゴ、JR2019のロゴ、World in Union、#RWC2019、およびRugby World Cupフォントも含まれます。

5、RUGBY MATSURI PROJECT認定イベントの実施にあたって

ラグビーまつりロゴマークの使用にあたっては、利用規約及び当ガイドラインを厳格に遵守してください。かかる利用規約及び、当ガイドラインによって、イベントやその広告物等にラグビーまつりのブランドを使用することができます。また、地方自治体や他の団体からの個別の許可を得る必要がある場合があります（例：道路使用許可等）。イベント実施に必要な許可については、イベント主催者自身でご確認し、許可を得てください。

前述の利用規約上、特に留意する必要があるポイントは次のとおりです。

- (1) ラグビーまつりロゴマークを使用して、ラグビーまつり認定イベントを行う場合はブランドガイドラインに従ってください。
- (2) RWC2019の関連商標を使用したり、ラグビーまつり認定イベントとRWC2019に関連があるような表現はしないでください。
- (3) ラグビーまつりロゴマークを他人や、他の組織に譲渡しないでください。ラグビーまつりロゴマークを使用したい場合はイベント主催者本人がプログラムオフィシャルサイトを通して認定を得なければなりません。

6、RUGBY MATSURI PROJECTロゴマークとは

イベントがラグビーまつりに認定されたら、ラグビーまつりロゴマークを使用することが許可され、ロゴをダウンロードすることのできるURLが送られてきます。ここから、ロゴマークをダウンロードし、イベント広報物を作成することができますが、本ガイドラインを遵守してください。

また、本ガイドラインで許可された方法でラグビーまつりロゴマークを使用したアイテムを作成することができますが、それを営利目的で販売することはできません。

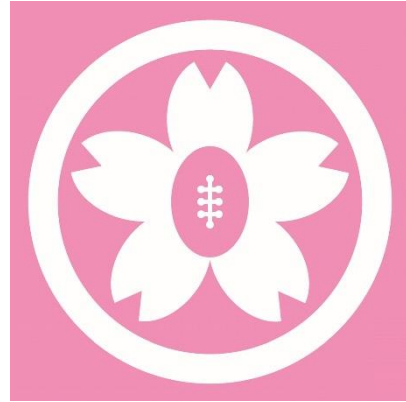
【RUGBY MATSURI PROJECTロゴマークを使用したアイテム例】



7、ロゴマークの使用について

ラグビーまつりロゴマークは下記の4色のバリエーションがあります。

ラグビーまつりロゴマークは、ロゴマークダウンロード用のURLからダウンロードして使用することとし、他の場所からコピーして使うことのないようにしてください。



8、プログラムタイトルの使用について

ラグビーまつりロゴマークは単独で使用せず、下記のプログラムタイトルと同時に使用することを推奨しています。

RUGBY
“MATSURI”
PROJECT
2019

RUGBY “MATSURI” PROJECT 2019

9、ロゴマークの最小サイズ

ラグビーまつりロゴマークを使用する場合の最小サイズは、印刷物では上から下まで10mmです。

10、ロゴマークの加工について

ロゴマークを誤った方法で使用すると、ブランドの完全性を損なう可能性があるため、下記のようなロゴマークの加工は行わないでください。

- ▶ロゴの比率を変更したりロゴを歪めたりする
- ▶ロゴを線で囲む
- ▶ロゴにエフェクトを加える
- ▶ダウンロードできる4色以外の色にする

11、ウェブサイトでロゴマークを使用する場合

ラグビーまつりロゴマークは、下記を遵守することでWebサイトや電子メールでのニュースレターなどのオンライン・デジタル通信にも使用することができます。

- ▶ラグビーまつりロゴマークはプログラムオフィシャルサイト(<https://rugbymatsuriproject2019.jp>)に直接リンクさせてください。
- ▶ラグビーまつりロゴマークとイベントスポンサーのロゴを併記する場合、そこで使われているラグビーまつりロゴマークと同じサイズのスペースをロゴ同士の間空けてください。
- ▶ラグビーまつりロゴマークは、ラグビーまつり認定イベントに関連するページにのみに使用してください。

12、SNSでのルール

ラグビーまつり認定イベントについては、SNSで広く紹介することを推奨しています。その場合には、#rugbymatsuriproject2019のハッシュタグを使用してください。

また、ラグビーまつり認定イベントをSNSで紹介する際、ラグビーまつりロゴマークを使用することができますが、その場合には必ず「日本ラグビーフットボール協会及び、組織委員会は外部ウェブサイトのコンテンツについて一切責任を負いません。」との表示を同一ページ内に載せることが条件になりますのでご注意ください。

なお、ラグビーまつり認定イベントに関するSNSの投稿においてRWC2019に言及したり、RWC2019のロゴ、画像、ハッシュタグ、Twitterのハンドル等を使用することは禁止されていますので、この点にも十分ご注意ください。

13、印刷物について

ポスター、チラシにおいてラグビーまつりロゴマークを使用する場合は、イベント資料の前面に使用してください。

また、ラグビーまつりロゴマークは9で規定した最小サイズを確保してください。ラグビーまつりロゴマークとイベントスポンサーのロゴを併記する場合、そこで使われているラグビーまつりロゴマークと同じサイズのスペースをロゴ同士の間空けてください。

14、パンフレットとプログラムについて

ラグビーまつりロゴマークは、パンフレットやプログラムの表紙または裏表紙に使用してください。

大きなイベントの一部としてラグビーまつり認定イベントを行う場合、ラグビーまつりロゴマークはそのイベント全体ではなく、ラグビーまつり認定イベント部分のパンフレットまたはラグビーまつり認定イベント部分のプログラムページにのみ使用してください。

15、会場装飾について

ラグビーまつり認定イベントを行う会場を装飾するために、ラグビーまつりロゴマークを使ったポスターや旗等を作ることができます。この場合は、イベントスポンサーのロゴマークを使ったポスターや旗のすぐ隣に配置しないようにご配慮ください。

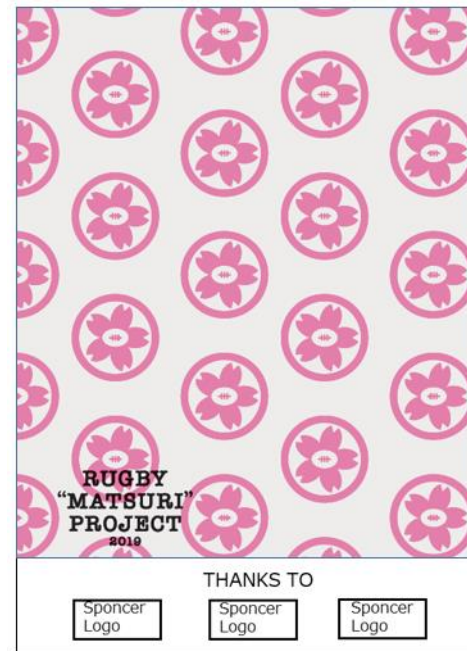
16、スポンサーがいるイベントについて

協力者・後援者（地元の自治体や地元企業等。以下、「スポンサー」という。）がいるイベントもラグビーまつりイベントに認定されますが、その場合、下記の①～⑤を遵守してください。

- ①ラグビーまつりプログラムオフィシャルサイトにスポンサーのロゴは掲示できません。
- ②ラグビーまつり認定イベント主催者が独自のデザインでポスターを作成する場合、スポンサーのロゴマークとラグビーまつりロゴマークは、掲示したラグビーまつりロゴマークのサイズと同じサイズのスペースを空けなければなりません。（チラシ例を参照）
- ③ラグビーまつり認定イベント主催者が、ラグビーまつり運営側で作成したポスターのテンプレートを使用する場合、スポンサーのロゴは一番下の「thanks to」スペースのみで認められます。（チラシひな形を参照）
- ④特定の企業や商品のPRのためのプロモーションブースを設けたり、サンプルを配るなど、企業や商品のマーケティング・プロモーション・ブランディング活動を行うことはできません。
- ⑤スポンサーはRWC2019の関連商標（ロゴ、画像、トーナメントへの参照を含む）を使用することはできず、また、ラグビーまつり認定イベントやスポンサーをRWC2019と関連付けることはできません。



【チラシ例】



【チラシひな形】

当ブランドガイドラインは、ラグビーまつりブランドの使用方法について理解していただくために作成しました。当ブランドガイドラインと利用規約の条項との間に矛盾がある場合は、利用規約の条項および条件が優先されますので、利用規約の内容を十分にご確認ください。